

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会
「専門職員の人材確保」作業部会 状況報告

平成30年11月1日

1 作業部会設置の目的（ねらい）

専門職員の人材確保については、行政経営の各分野で大きな課題となっていることから、県と市町村の協働・連携による解決方策を検討していく必要がある。

当面は、最も課題提起の多かった建設技術職員の人材確保について検討を進める。

2 これまでの活動実績

平成30年3月16日の総会において作業部会を設置し、次のとおり活動を行った。

回	年月日	主な活動（協議）内容
第1回	平成30年 6月6日	(1) 主な検討テーマについての提示 ①「併任」制度による共同の人員配置 ②再任用職員配置の広域的な調整 ③人材派遣制度 (2) 建設技術職員の人材確保に関する実態調査の実施 (3) 今年度の活動計画について
—	平成30年 9月20日 (文書照会)	・建設部門の人材確保に関する課題抽出等調査
—	平成30年 10月9日～ (個別協議)	・課題抽出等調査において、課題や事務に関する支障等 を示した市町村への個別訪問による現状の確認、課題 整理、連携の可能性のある業務等についての意見交換 等
第2回	平成30年 10月25日	(1) 建設技術職員の人材確保に関する実態調査及び建設 部門の人材確保に関する課題抽出等調査結果 (2) 人材確保に関する今後の検討の方向性について

3 今後の活動予定

(1) 「建設技術職員の人材確保に関する実態調査」及び「建設部門の人材確保に関する課題抽出等調査」の結果等から、建設部門の人材確保に関する連携等の可能性のある市町村との個別協議、調整等を行う。

(2) 検討テーマについては、これまでの調査や個別協議での意見等も踏まえ、引き続き具体的な人員配置・人材派遣等のあり方の手法を検討していくことに加え、各市町村が個別に行っている同種の事務に係る集中処理組織の設置や一部事務組合化等の検討など、間接的に建設部門における人材確保に資する方策についても検討する。